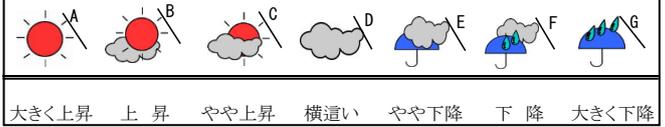


葛飾区の 景況

令和5年4～6月期

回答先 合計 713 社
 製造業 168 社 卸売業 73 社
 小売業 81 社 サービス業 113 社
 建設業 152 社 不動産業 92 社
 ※不明 34 社
 調査方法 郵送アンケート調査
 調査機関 (株) 東京商工リサーチ

景気予報

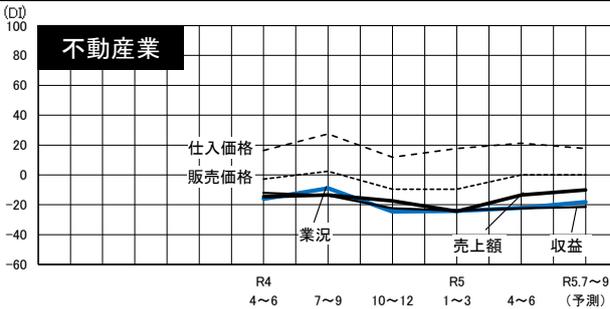
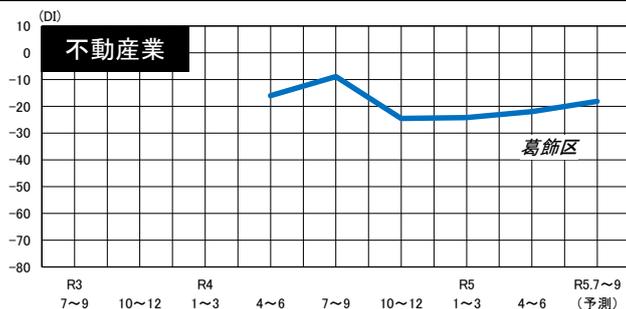
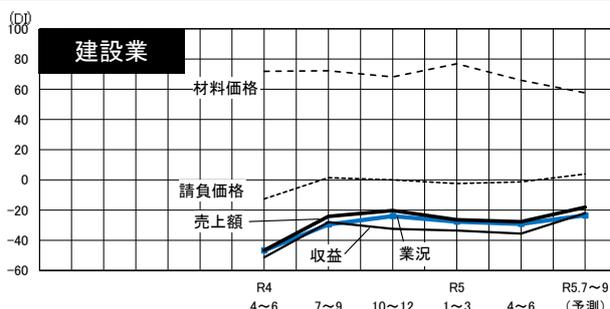
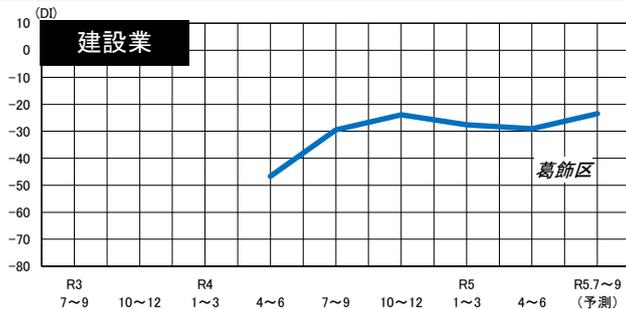
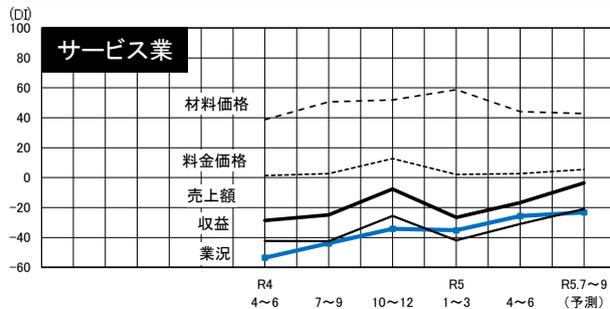
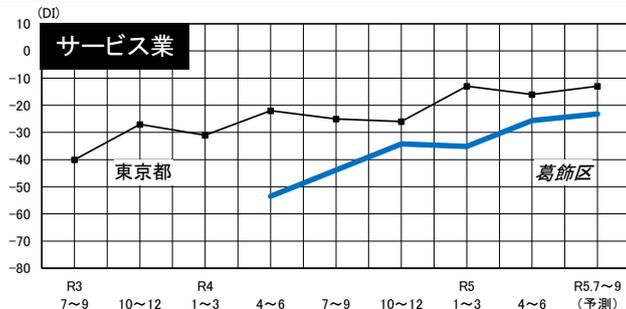
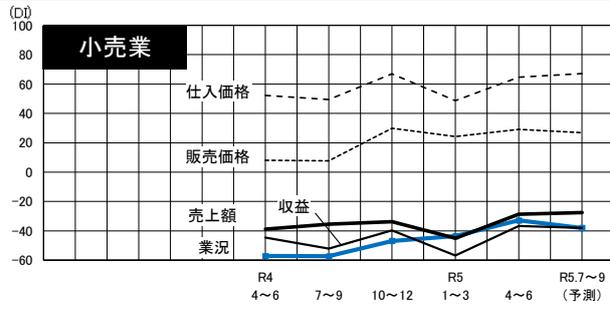
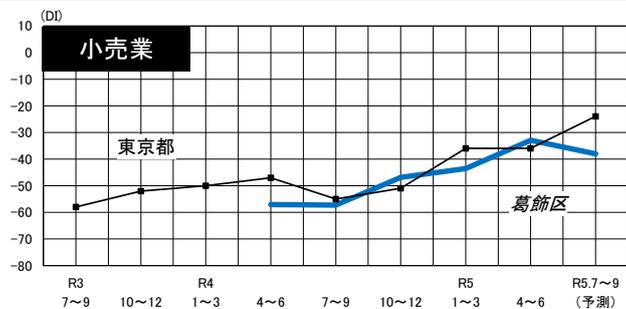
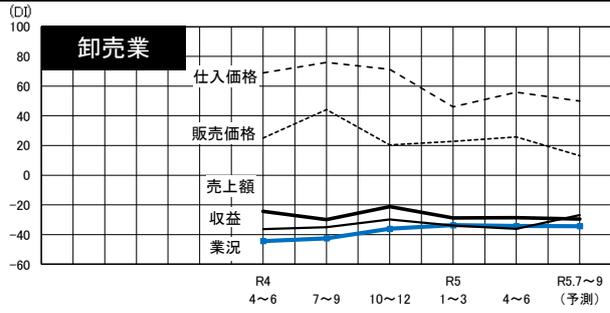
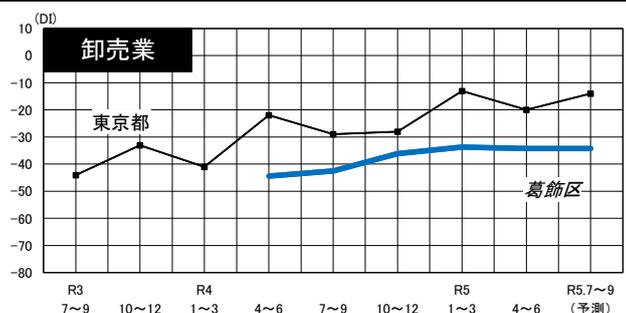
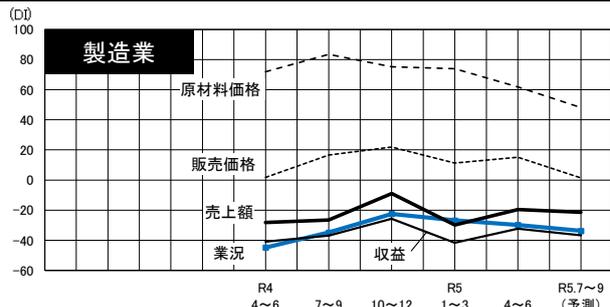
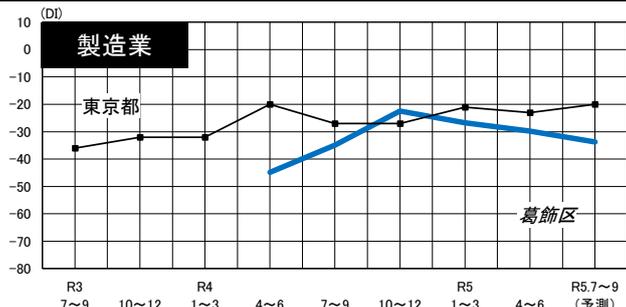


これは、令和5年6月下旬に調べた区内中小企業の景気動向と、これから先3ヶ月間（令和5年7月～9月期）の予想をまとめたものです。

全体	今期		業況は前期並となった。売上額は大きく減少幅が縮小し、収益はやや減少幅が縮小した。販売価格はやや上昇傾向が強まり、仕入価格はやや上昇傾向が弱まった。資金繰りはやや窮屈感が緩和した。
	来期		来期の業況は今期同様で推移する見込み。売上額、収益はやや減少幅が縮小すると予想されている。
製造業	今期		業況はやや低調感が強まった。売上額、収益は大きく減少幅が縮小した。販売価格はやや上昇傾向が強まり、原材料価格は大きく上昇傾向が弱まった。資金繰りは大きく窮屈感が緩和した。
	来期		来期の業況はやや低調感が強まる見込み。売上額、収益はやや減少幅が拡大すると予想されている。
卸売業	今期		業況は前期並となった。売上額は前期並となり、収益はやや減少幅が拡大した。販売価格はやや上昇傾向が強まり、仕入価格は大きく上昇傾向が強まった。資金繰りは大きく窮屈感が緩和した。
	来期		来期の業況は今期同様で推移する見込み。売上額は今期同様で推移し、収益は大きく減少幅が縮小すると予想されている。
小売業	今期		業況は大きく厳しさが和らいだ。売上額は大きく減少幅が縮小し、収益は極端に減少幅が縮小した。販売価格はやや上昇傾向が強まり、仕入価格は大きく上昇傾向が強まった。資金繰りは大きく窮屈感が緩和した。
	来期		来期の業況はやや低調感が強まる見込み。売上額、収益は今期同様で推移すると予想されている。
サービス業	今期		業況は大きく厳しさが和らいだ。売上額、収益は大きく減少幅が縮小した。料金価格は前期並となり、材料価格は大きく上昇傾向が弱まった。資金繰りはやや窮屈感が緩和した。
	来期		来期の業況はやや厳しさが和らぐ見込み。売上額、収益は大きく減少幅が縮小すると予想されている。
建設業	今期		業況は前期並となった。売上額、施工高、収益はやや減少幅が拡大した。請負価格は前期並となり、材料価格は大きく上昇傾向が弱まった。資金繰りは大きく窮屈感が緩和した。
	来期		来期の業況はやや厳しさが和らぐ見込み。売上額、収益は大きく減少幅が縮小すると予想されている。
不動産業	今期		業況はやや厳しさが和らいだ。売上額は大きく減少幅が縮小し、収益はやや減少幅が縮小した。販売価格は大きく下降傾向が弱まった。仕入価格はやや上昇傾向が強まった。資金繰りはやや窮屈感が強まった。
	来期		来期の業況はやや厳しさが和らぐ見込み。売上額はやや減少幅が縮小し、収益は今期同様で推移すると予想されている。

葛飾区と東京都の業況の動き（実績） と来期の予測

業況と売上額、収益等の動き（実績） と来期の予測



※東京都の景況調査におきましては建設業・不動産業の調査は実施されていないので、全都の建設業・不動産業の業況は表示していません。

葛飾区 業種別 経営上の問題点

	製造業	卸売業	小売業	サービス業	建設業	不動産業
第1位	原材料価格・材料価格の上昇 57%	原材料価格・材料価格の上昇 49%	売上の停滞・減少 50%	売上の停滞・減少 45%	人手不足 55%	売上の停滞・減少 30%
第2位	売上の停滞・減少 48%	売上の停滞・減少 45%	原材料価格・材料価格の上昇 32%	人手不足 38%	売上の停滞・減少 42%	同業者間の競争の激化 20%
第3位	人手不足 26%	利幅の縮小 33%	人手不足 26%	人件費の増加 31%	原材料価格・材料価格の上昇 40%	原材料価格・材料価格の上昇 18%
第4位	人件費以外の経費増加 16%	仕入先からの値上げ要請 22%	人件費の増加 21%	原材料価格・材料価格の上昇 28%	利幅の縮小 24%	利幅の縮小 17%
第5位	利幅の縮小 15%	取引先の減少 21%	利幅の縮小 19%	利幅の縮小 18%	人件費の増加 21%	工場・店舗の狭小・老朽化 11%
	取引先の減少		仕入先からの値上げ要請			

葛飾区 業種別 重点経営施策

	製造業	卸売業	小売業	サービス業	建設業	不動産業
第1位	販路を広げる 38%	販路を広げる 51%	経費を節減する 45%	人材を確保する 40%	人材を確保する 50%	不動産の有効活用を図る 40%
第2位	経費を節減する 33%	経費を節減する 39%	人材を確保する 28%	経費を節減する 38%	経費を節減する 42%	経費を節減する 38%
第3位	人材を確保する 31%	仕入先・提携先を開拓・選別する 29%	売れ筋商品を取扱う 20%	販路を広げる 29%	販路を広げる 30%	情報力・宣伝・広報を強化する 21%
第4位	技術力を強化する 25%	人材を確保する 13%	販路を広げる 19%	情報力・宣伝・広報を強化する 17%	技術力を強化する 25%	新しい事業を始める 16%
第5位	新製品・技術を開発する 16%	情報力・宣伝・広報を強化する 11%	品揃えを充実させる 18%	技術力を強化する 16%	仕入先・提携先を開拓・選別する 17%	販路を広げる 15%
		新しい事業を始める				

東京都の景況

令和5年6月の都内中小企業の業況DI（業況が「良い」とした企業割合－「悪い」とした企業割合）は、▲23（前期は▲20）と、やや悪化した。今後3ヶ月間の見通しでは、今期比6ポイント増の▲17と大幅に改善する見通しとなっている。

業種別の結果は次のとおり。

製造業 業況DI（▲23）は2ポイント減とやや悪化した。仕入価格DI（仕入単価が「上昇」とした企業割合－「低下」とした企業割合）（30）は3ポイント減とやや下降した。販売価格DI（販売単価が「上昇」とした企業割合－「低下」とした企業割合）（3）は1ポイント減と前期並となった。今後3ヶ月間の業況見通しDI（▲20）は3ポイント増とやや改善すると見込まれている。

卸売業 業況DI（▲20）は7ポイント減と大幅に悪化した。仕入価格DI（27）は5ポイント減とやや下降した。販売価格DI（13）は6ポイント減と大幅に下降した。今後3ヶ月間の業況見通しDI（▲14）は6ポイント増と大幅に改善すると見込まれている。

小売業 業況DI（▲36）は増減なく前期並となった。仕入価格DI（26）は1ポイント増と前期並となった。販売価格DI（12）は5ポイント減とやや下降した。今後3ヶ月間の業況見通しDI（▲24）は12ポイント増と大幅に改善すると見込まれている。

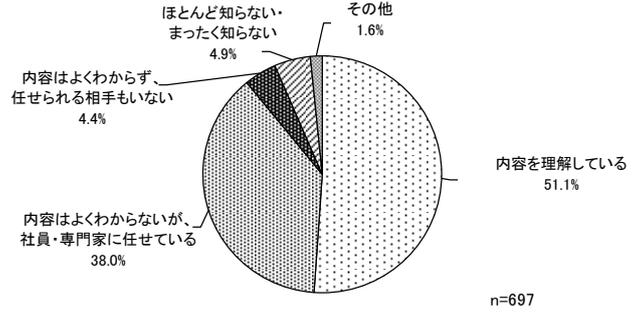
サービス業 業況DI（▲16）は3ポイント減とやや悪化した。販売価格DI（1）は2ポイント減とやや下降した。今後3ヶ月間の業況見通しDI（▲13）は3ポイント増とやや改善すると見込まれている。

特別調査「インボイス制度について」

問1. インボイス制度（適格請求書等保存方式）の認知度

(単位：%)

	内容を理解している	内容はよくわからないが、社員・専門家に任せている	内容はよくわからないが、任せられる相手もない	ほとんど知らない・まったく知らない	その他
全体 (697件)	51.1	38.0	4.4	4.9	1.6
製造業 (165件)	55.2	37.6	3.0	3.0	1.2
卸売業 (72件)	56.9	37.5	2.8	0.0	2.8
小売業 (79件)	46.8	40.5	2.5	7.6	2.5
サービス業 (113件)	51.3	37.2	4.4	4.4	2.7
建設業 (144件)	54.2	36.8	5.6	2.8	0.7
不動産業 (90件)	40.0	40.0	7.8	11.1	1.1



問2. インボイス制度の対応状況

(単位：%)

	対応完了済み	対応実施中	これから対応する	対応するかどうか検討中	対応しない	その他
全体 (694件)	50.4	23.6	10.4	8.4	6.6	0.6
製造業 (165件)	57.6	24.8	9.7	5.5	2.4	0.0
卸売業 (71件)	50.7	26.8	16.9	2.8	2.8	0.0
小売業 (78件)	42.3	24.4	14.1	9.0	10.3	0.0
サービス業 (112件)	40.2	27.7	8.0	13.4	8.9	1.8
建設業 (144件)	65.3	19.4	8.3	6.3	0.7	0.0
不動産業 (90件)	31.1	22.2	8.9	13.3	22.2	2.2

問5. インボイス制度に対応するための問題点

(単位：%)

	制度の概要がわからない	どう対応すればよいのかわからない	対応・維持コスト負担が大きい	自社にとっての必要性がわからない
全体 (669件)	16.7	13.9	14.8	29.6
製造業 (161件)	10.6	11.8	16.8	26.7
卸売業 (69件)	17.4	8.7	20.3	23.2
小売業 (74件)	20.3	14.9	14.9	27.0
サービス業 (106件)	16.0	17.0	15.1	34.0
建設業 (139件)	12.9	10.1	13.7	29.5
不動産業 (86件)	25.6	22.1	8.1	40.7

問3. 対応するかどうか検討中である理由/対応しない理由

(単位：%)

	インボイスを必要とする顧客がいない	インボイスを必要とする顧客はいるが、数が少ない	顧客にインボイス導入を求められない	事業を長く続ける予定ではない	何をすべきなのかわからない	制度実施を機に廃業する	その他
全体 (99件)	33.3	23.2	12.1	16.2	29.3	1.0	2.0
製造業 (13件)	7.7	46.2	15.4	7.7	30.8	0.0	7.7
卸売業 (4件)	0.0	25.0	25.0	25.0	25.0	0.0	0.0
小売業 (14件)	42.9	28.6	7.1	21.4	28.6	0.0	0.0
サービス業 (24件)	54.2	16.7	16.7	16.7	25.0	0.0	0.0
建設業 (10件)	20.0	40.0	20.0	30.0	20.0	0.0	0.0
不動産業 (29件)	37.9	13.8	6.9	6.9	31.0	3.4	3.4

	コストに見合った効果があるかわからない	知識がない・詳しい社員がいない	特になし	その他
全体	22.3	11.1	35.7	5.2
製造業	26.7	9.9	38.5	6.8
卸売業	18.8	7.2	37.7	5.8
小売業	25.7	10.8	33.8	0.0
サービス業	17.0	12.3	34.9	5.7
建設業	23.7	10.8	38.8	6.5
不動産業	15.1	15.1	30.2	3.5

問4. インボイス制度の情報収集や相談先

(単位：%)

	税務署	東京都、都中小企業振興公社	葛飾区	商工会議所
全体 (684件)	7.6	1.2	3.2	3.7
製造業 (163件)	6.7	2.5	3.1	4.3
卸売業 (68件)	7.4	2.9	2.9	2.9
小売業 (78件)	7.7	0.0	3.8	3.8
サービス業 (110件)	11.8	0.9	3.6	3.6
建設業 (141件)	2.1	0.7	1.4	3.5
不動産業 (90件)	12.2	0.0	4.4	3.3

	青色申告会	金融機関	税理士	その他
全体	0.7	4.2	92.1	8.5
製造業	0.6	4.3	93.9	8.6
卸売業	0.0	4.4	94.1	7.4
小売業	0.0	5.1	91.0	7.7
サービス業	0.0	5.5	87.3	11.8
建設業	0.0	5.0	95.0	7.8
不動産業	4.4	2.2	90.0	8.9

問6. 行政に望む支援

(単位：%)

	SNS、HP、広報紙等による情報提供	セミナー等の説明会の実施	制度内容・申請方法に関する相談体制	設備・システム等の導入に関する助成金	特になし	その他
全体 (661件)	15.3	10.9	15.0	27.7	43.0	8.2
製造業 (157件)	12.1	5.7	8.9	30.6	45.2	10.2
卸売業 (68件)	20.6	11.8	22.1	20.6	35.3	8.8
小売業 (72件)	15.3	6.9	13.9	31.9	47.2	8.3
サービス業 (106件)	9.4	16.0	13.2	29.2	42.5	8.5
建設業 (139件)	12.9	10.8	16.5	28.8	41.0	9.4
不動産業 (87件)	27.6	18.4	20.7	14.9	43.7	4.6